NPO法人こんぶくろ池自然の森 2021年度 第2日曜日調査班有志活動

(7月7日)

(7月12日)

七十二候蓮始開(はすはじめてひらく)鷹乃学習(たかすなわちわざをなす) 二十四節気小暑

季節の移ろい 小暑 ジワリと気温も上がってきました。森に入ると少し涼しく、深呼吸すると夏のに おい!樹液には虫が集まっています。ウグイスの声、コゲラのドラミング、ニイニイゼミが 鳴くのも聞こえます。ミンミンゼミ、午後にはヒグラシが鳴くのも少し聞こえました。

マント群落 そで群落 森の周辺をマントで覆うように生えるのは、明るい場所を好むヤマグワやヌルデな どの低木、そしてクズ、カナムグラなどのつる性植物(マント群落)、その外縁にはミズヒキ、イノコヅチ、 アカネ、ヨモギなどの草本類(そで群落)。こんぶくろの森周辺や園路でもそれらに出会えます。







アカネ 茜 アカネ科 茎の断面は四角形。茎の角や葉柄に下向きの鋭い 棘が並びます。根は茜染めの原料。



実施日時:2021年7月11日(日)9:00~12:00

報告者 上田真佐江

天気:曇りのち晴れ

(7月17日)

カナムグラ 鉄葎 アサ科 茎や葉柄に下向きの鋭い棘が並びます。キ タテハの食草。草地ではワタラセツリフネ 保全のために刈っています。



サルトリイバラ 猿捕茨

サルトリイバラ科 ルリタテハの食草。 西日本では柏餅の カシワと同様に、 この葉を利用。



シオデ 牛尾菜 サルトリイバラ科



ミツバアケビ **三葉木通** アケビ科



クズ 葛 マメ科 大きな葉を茂らせ、広範囲に木々を覆います。 クズの葉鉄砲がたくさんできそう! 葉を上向きに閉じるのは、クズが行う暑さ対策。



ヤマノイモ 山の芋

ヤマノイモ科 ハート形の葉 が対生。むか ごができます。



オニドコロ 鬼野老 ヤマノイモ科 ハート形の葉 が互生。



ヤブカラシ 藪枯 ブドウ科

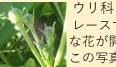


ヘクソカズラ 屁糞葛 アカネ科まだ、つぼみ。 茎や葉に触れると、その名 のような香りが!?



上の細い葉:スイカズラ 忍冬 スイカズラ科

下の広い葉:**カラスウリ 烏瓜**



レースで編んだよう な花が開くのは夜。 この写真はつぼみ。



ミズヒキ 水引 タデ科 花序を上から見ると赤色で、下から 見ると白色。紅白の水引のよう。



キンミズヒキ 金水引 バラ科 果実はくっつき やすい。



タケニグサ 竹似草 ケシ科 茎が中空で竹に似るが、 折ると有害な黄色い乳 液が。この写真の開花 した花に虫がいる!



アキノタムラソウ 秋の田村草 シソ科



ヌルデ 白膠木 ウルシ科 落葉高木の幼木



コムラサキ 小紫 シソ科
落葉低木。枝先から、 つぼみ→花→果実 の順番が一目瞭然。

昆虫クモ

幼虫や幼体たち



ナガコガネグモ (幼体) コガネグモ科 撮影:橋本谷弘司



ベッコウハゴロモ (**幼虫**) ハゴロモ科



アオバハゴロモ (幼虫) アオバハゴロモ科 撮影: 徳永さと子



イナゴのなかま (幼体)イナゴ科



イチモンジカメノコハムシ (**幼虫**) ハムシ科

クヌギの樹液で



オオスズメバチ スズメバチ科 **樹液にはハチが訪れる** のでご注意を!!

撮影:徳永さと子



カナブン コガネムシ科





ヒカゲチョウ タテハチョウ科

オオキスイムシ科のなかま



コジャノメ タテハチョウ科

いろいろな昆虫たち





オオシオカラトンボ トンボ科



ヒメナガニジゴミムシダマシ ゴミムシダマシ科 撮影:徳永さと子



ハナアブのなかま



ムネアカセンチコガネ センチコガネ科



マメコガネコガネムシ科

昆虫の同定協力者:小川幸夫 徳永さと子 橋本谷弘司

<mark>(2()</mark>タシロランの調査 開花株数20を確認。

タシロラン ラン科 菌従属栄養植物で、葉緑素を持たず、光合成を行わない種子植物。 菌類から養分を得て生きている。

「神社林のタシロラン…(中略)…腐朽木材の蓄積によって菌根菌が豊富な炭素源を獲得できる条件下では、一つの種子から発生した個体でも多数の花茎を林立させることが可能となる。…(中略)…タシロランは、このような不安定な環境で条件のよいときにだけ多数の種子を散布することができる効率的な繁殖スタイルを有していると言える。(菌根の世界 斎藤雅典編著 より抜粋)」





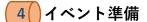
ノジトラノオが生 育する草地

草地性の植物保全と 通路確保のためにス スキ等を刈りました。



ワタラセツリフネ が生育する草地

8月下旬頃から開花 するワタラセツリフ ネの保全と通路確保 のためにつる植物等 を刈りました。





ライトトラップに必要な物品の確認 発電機、ライト等の確認を行いました。

<mark>5(</mark>ナラ枯れ被害木(No.21)上部からのフラス落下を確認



落下したフラス 降水量 (我孫子) 7月10日10.5mm 11日14.0mm 調査前日、当日未明まで雨





